

地域版

東都生活協同組合

発行 No.24
2026年3月23日
発行:第2地域委員会
問い合わせ:品川センター
電話:03-5755-9321

ワオ

オアシス

【配付地域】
大田区、品川区、渋谷区、港区、目黒区、中央区、
新宿区、川崎市
※個人情報は東都生協の組合員活動のために使用します

東都生協アプリで注文も交流も！

注文・イベント申込・交流ができる
公式アプリが新しく登場！
注文履歴やお知らせ・投票もま
めてチェックできて便利♪
組合員活動の登録・申請もアプリの
「くみかつ！」からお願いします。



募集 第3地域「ペパーミント」主催
ペパーミントひろば

どなたでも気軽に参加できるサロンです。
東都生協のお茶とお菓子でおしゃべりしませんか♪
お好きな時間に見学だけでもどうぞ。

クラフトバンドで、プレゼントにも最適
な「花かご」を作ります。手芸初心者の方
でも作れますので、安心して参加できます。
申し込まずに、当日直接のご参加も大歓迎です。

日時 4月13日(月)
午前10時30分～午後2時

会場 板橋区消費者センター 勉強室
板橋区情報処理センター7階
(板橋区板橋 2-65-6)

対象 組合員、ご家族、お友だち

参加費 100円(クラフト材料費は別途200円)

申込み締切り 4月10日(金)午後4時まで
①二次元コード、下記URL

<https://ws.formzu.net/dist/S59259788/>
②☎03-5845-2781(足立センター)
月～金:午前9時～午後4時

持ち物 クラフトバンド手芸をする方はハサミ

募集 第5地域委員会主催
杉並清掃工場～おとなの社会科見学～

家庭から出た可燃ごみが収集されたあと、どのよう
に処理されているのか、清掃工場を一緒に見学しま
せんか。「焼却炉内見学窓」なども案内されます。
エネルギー循環、地球温暖化の防止な
ど環境への配慮、地域との共生について
も知る機会にしましょう。

日時 4月21日(火)午前10時～11時40分

会場 杉並清掃工場
京王井の頭線高井戸駅下車 徒歩5分

定員 30名ぐらい

対象 組合員とその家族、お友だち

参加費 無料

持ち物 筆記具、水分補給用の飲み物

保育 なし(お子さんも一緒に)

申込先 ①二次元コードまたは下記URLから
<https://ws.formzu.net/dist/S60297813/>
②電話03-5384-7501(杉並センター)
※月～金 午前9時～午後4時

締切 4月10日(金)午後4時まで
※申込多数の場合は抽選し、4月15日
(水)頃までに全員に結果を連絡します。

ご案内 城南保健生協主催企画協力
城南保健生協文化祭

医療・福祉に携わる城南保健生協の組合員による発
表会です。ダンス・歌・手品なども開催します♪
お近くにお立ち寄りの際は是非ご参加ください。
城南保健生協と東都生協は「うた広場」など、健康で
楽しく誰もが安心して住み続けられるまちづくりを目
的にした様々なコラボ企画を行っています。

日時 4月4日(土)午前11時～午後3時30分

会場 大森スポーツセンター小ホール
(大田区大森本町 2-2-5)
京浜急行線平和島駅下車徒歩7分

対象 どなたでも

参加費 無料
※福引付き協力券(1枚200円)の購入に
ご協力ください。当日販売しています。

問い合わせ ①品川センター 第2地域委員会事務局
電話03-5755-9321
(月～金 午前9時～午後4時)
②城南保健生協
電話03-3762-0266
(平日 午前9時～午後5時)

募集 東都生協 平和のつどい実行委員会 主催	
7月18日開催 第22回 東都生協 平和のつどい ピースメッセンジャー(出演者)募集!	
2026年度「平和のつどい」では、戦争体験文集を朗読劇にして上演します。戦争と平和の問題にも取り組む俳優の泉川真理さんによるワークショップに参加し、貴重な被爆証言、戦争体験を朗読しましょう。あなたも「ピースメッセンジャー」になって、戦争の記憶を語り継いでいきませんか。	
	日時 ワークショップ(計3回 土曜開催) ①5月16日②6月6日③7月4日 午後2時30分~4時30分 ④当日リハ:7月18日(土) 午前10時~ ⑤上演:午後2時30分~3時30分(予定)
会場	①②さんぼんすぎセンター③未定 ④⑤世田谷区立烏山区民会館
対象	どなたでも(小学生以上)
募集人数	10人程度(選考なし)
申込先	二次元コードまたは下記URLから https://ws.formzu.net/dist/S24295633/
締切	4月17日(金)午後4時まで
問合せ	総務企画室 組合員活動推進グループ ☎03(5374)4756 月~金 午前9時~午後4時

ご案内 第2地域委員会	
地域版ウォ「オアシス」の発行形式変更と 地域版ウォ「おむすび」発行のお知らせ	
平素より東都生協の組合員活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。	
この度、「地域版ウォ」の発行形式について、活動への参加をさらに活発化させることを目指し、下記のとおり変更いたします。	
【変更点】	
現在発行している地域版ウォ『オアシス』の形式は、3月23日発行のNo24で最後となります。	
次年度からは、 地域版ウォ『おむすび』 として、第1・第2・第3地域で開催するそれぞれの企画を一括でご案内します。全地域に参加を呼びかけたい企画や組織全体で取り組む内容についても掲載します。「おむすび」のように組合員の皆さんとつながり、ご縁を結んでいきたいと思っております。	
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。	
問い合わせ	品川センター ☎03(5755)9321 ※受付:月曜~金曜 午前9時~午後4時

福祉

働くこと、社会の中で生きること

障害のある人の働く現状は?

障害のある人も健常者と同等に働く権利があります。しかし、障害によっては長く働けない人や職場環境が整備されていないため非正規就労になる人も多いため、障害者の平均賃金は全体で低くなります。そのため国の支援の充実が必要です。

きょうされんとは

1977年に障害のある人たちの願いをもとに16か所の共同作業所によって結成されました。現在障害があっても「あたりまえに働き、選べる暮らしを」実現するために日中系、就労系事業所やグループホーム、相談系事業所などの会員(加盟事業所)によって構成されている障害団体です。(きょうされんホームページより)

「他の者との平等」を実現するために

きょうされんが2023年に実施した「障害のある人の地域生活実態調査」では、不十分な所得補償や家族依存の実態が依然として障害のある人の「他の者との平等」を阻んでいることがあきらかになりました。

また、障害のある人を支える事業所も、危機的な職員不足と基本報酬の低さ、追い打ちをかける物価高やコロナ対応などで悲鳴をあげています。



リサイクル洗びんセンター(昭島市)

自動洗びん機の老朽化がすすみ、いよいよ買い替えの時期となっています。機械のリニューアルには約2億円の費用がかかる見込みです。これらの費用を募金活動で支援します。

日本の障害のある人は、964万7千人(2020年版障害者白書より)。13人に1人が何らかの障害を抱えています。